様式６-２

**企　画　提　案　書**

２．運行計画実現化、需要拡大等への取り組み

|  |
| --- |
| ①運行に向けた工程管理 |
| ・令和４年12月の試験運行及び令和5年度中の実証運行を実現するための、スケジュールを提案し、スケジュール表を添付してください（スケジュール表の書式は任意ですが、様式６の枚数に含まれ、審査の対象となります）。・なお、スケジュールの提案にあたっては、以下の工程・期間を明記してください。　①運行経路の確認（地元調整期間）　②申請手続き期間　③車両調達期間　④バス停設置期間　⑤関係機関協議期間・業務の進行管理において、特に重視する点を記述してください。 |
|  |

|  |
| --- |
| ②バス車両の仕様 |
| ・試験運行、実証運行、本格運行時に提供できるバスの仕様を記述してください。（参考価格、車両の仕様、車種等） |
| 試験運行時：実証運行時：本格運行時： |

|  |
| --- |
| ③乗り継ぎを含めた運賃収受システム |
| ・実証運行エリアの他の公共交通機関及び本コミュニティバスとの乗り継ぎについて運賃割引や、乗り継ぎの利便性向上に資する提案について記述してください。 |
|  |

|  |
| --- |
| ④運行管理 |
| ・車両基地の位置、規模、回送費用及び回送時間等を踏まえた運行管理（運行体制、運行計画、ICTの活用等）の提案について、具体的に記述してください。 |
| 車両基地の位置及び運行経路（起点）までの距離：車両基地の規模（収容台数や付帯施設の概要）：回送費用（年間）：回送に要する時間：その他： |

|  |
| --- |
| ⑤操車能力 |
| ・イベント時等における対応方法の提案について、地域の特性を踏まえ、具体的に記述してください。 |
|  |

|  |
| --- |
| ⑥利用促進への取り組み |
| ・コミュニティバスの利用促進・収益性向上のために実施する今後の取り組みについて記述してください。 |
|  |
| ・利用促進策として回数券等、収益性も踏まえて可能な取り組みについて記述してください。なお、現在運行するＫバスにおいては、以下の取り組みを行っています。　①回数券　②１日乗車券　③記念乗車券　④定期券　⑤周辺施設とのタイアップ乗車券 |
|  |
| ・交通系ICカードへの対応状況を記述してください。 |
|  |

様式６-３

**企　画　提　案　書**

３．危機管理対応

|  |
| --- |
| ①緊急時の対応能力 |
| ・事故、車両等故障発生時にどのような対応を行うか記述してください。・災害発生時（震災・豪雨等）ではどのような対応を行うか記述してください。・災害、事故等の不測の事態に備え、どのような取り組みを行っているか記述してください。 |
| 緊急時対応マニュアルの有無　〔　有　・　無　〕緊急事態への対応体制：予備車の対応方法： |

様式６-４

**企　画　提　案　書**

４．安全確保への取り組み

|  |
| --- |
| ①運行の安全性 |
| ・本事業の推進にあたり、運行、管理、整備等の体制について記述してください。・運行の安全性の観点から、運転者に対する安全衛生、研修や講習等の取り組みについて記述してください。 |
|  |

|  |
| --- |
| ②新型コロナウイルス感染症拡大防止対策 |
| ・感染拡大防止に向けた対策、広報等の取り組み及び社内での講習等、地域の特性を踏まえ、具体的に記述してください。 |
|  |

様式６-５

**企　画　提　案　書**

５．快適性への取り組み

|  |
| --- |
| ①多様な利用者の利便性 |
| ・コミュニティバスの特性や運行する地域の特性を踏まえ、多様な利用者の利便性向上について、どのような取り組みが考えられるか記述してください。 |
|  |

|  |
| --- |
| ②環境への配慮 |
| ・ゼロ・エミッション等環境に関する取り組みについて記述してください。・本事業の展開にあたり、個別に環境に配慮できる取り組みについて記述してください。 |
|  |